

昭和59年度 和歌山県文化奨励賞

さ やま かず お
佐 山 和 夫

住 所：和歌山県田辺市

出 身 地：和歌山県田辺市

生 年：昭和11年

◎業績及び経歴

県立田辺高校より慶応義塾大学文学部英文学科にすすみ、昭和34年に卒業。田辺高校教諭を経て、昭和52年和歌山県認可田辺イングリッシュアカデミー設立現在に至る。

昭和59年7月ノンフィクション作品「史上最高の投手はだれか」で第3回潮賞受賞、この作品は、かつて、アメリカで最も素晴らしい投手と言われながら正確な年齢もわからぬまま世を去った黒人投手(サチュエル・ペイジ氏)の簡単な死亡記事に目をとめたことからアメリカへ取材旅行し、多角的な追跡調査をもとに書かれた作品として高い評価をうける。なお、アメリカ野球学界でも称賛され、野球殿堂で永久保存されることとなった。文壇では将来を嘱望視される新進作家である。

■現在

田辺イングリッシュアカデミー学院長

日本ペンクラブ会員

三田文学会会員

アメリカ野球学会会員

■著書

「あついオープンの中で」

「サンフランシスコー旅の中の旅」

「史上最高の投手はだれか」